

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

7人/11人中

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 4 | 3 | 0 | ・定員いっぱいだと狭いと感じることがある。天気が良ければ外あそび。 ・建物に合わせての過ごせる空間作り。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 5 | 2 | 0 | ・概ね適切かと。 ・足りない時は声かけをしてもらえるとヘルプがしやすい。 |
| | ③ | 子どもにとって危険な設備や備品などはないか | 1 | 6 | 0 | ・見つけたら工夫、改善 ・注意して見る ・継続的に取り組んではいる |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 5 | 2 | 0 | ・職員会議を固定曜日にしないで全員が何度か参加できるようにできるとよい。 |
| | ⑤ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 3 | 0 | |
| | ⑥ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 4 | 2 | 1 | ・短時間でもよいので定期的に研修があるとよい ・全聴福研はクラブを休みにして全員で参加でき良かった ・機会が限られている |
| | ⑦ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 7 | 0 | 0 | |
| | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 6 | 1 | 0 | ・前例にならうところもあるが模索開拓していると思う |
| | ⑨ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせるプログラムを作成しているか | 6 | 1 | 0 | |
| | ⑩ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 7 | 0 | 0 | |

| | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|---|
| 適切な支援の提供 | ⑪ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 7 | 0 | 0 | |
| | ⑫ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6 | 1 | 0 | ・他の職員の記録も参考にしたい |
| | ⑬ | 子どものことが分からないと感じたとき、自分の経験だけで判断せず他の職員に意見を聞くなどしているか | 7 | 0 | 0 | |
| | ⑭ | 子どもの問題行動に出会うとき、表面的な解決にとらわれず、その内側にある子どもの本当の願いを探ろうとしているか | 6 | 1 | 0 | ・短期的な見方ではなく長い目で成長を見守れるように職員間で話し合う機会があるとよい |
| | ⑮ | 遊びや生活を通じて子どもの心の成長をはかっていくことを意識して子どもと関わっているか | 7 | 0 | 0 | |
| | ⑯ | 集団の中でこそコミュニケーションの力が育っていくことを意識して子どもと関わっているか | 6 | 1 | 0 | ・手話で感情表現をすることが難しい子どもの場合は音声言語で本音を聞くことも大切だと感じる時があった |
| | ⑰ | 子どもの現状を把握し、保護者の願いも聞いて個別支援計画を作成しているか | 6 | 1 | 0 | ・毎年変更箇所だけでも保護者からフェイスシートを提出してもらえるとよい |
| 関係 | ⑱ | 相談支援事業所の担当者と連絡をとっているか | 4 | 2 | 1 | ・担当者からの報告のみ ・全事業所とはできていない |
| | ⑲ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 7 | 0 | 0 | |
| | ⑳ | 学校行事などに参加して学校での子どもの様子を把握しようとしているか | 4 | 3 | 0 | |
| | ㉑ | 学校と支援会議などを行い、子どもについて意見交換を行っているか | 5 | 1 | 1 | |
| | ㉒ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 2 | 4 | 1 | ・保護者からの情報のみ |

| | | | | | | |
|------------|-------------------------------------|---|---|---|----------------------------------|--|
| 機関や保護者との連携 | ⑳ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 3 | 2 | 2 | |
| | ㉑ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 3 | 3 | 1 | ・児童館や公園で子どもたちが自ら交流することはできているので敢えて機会を設ける必要があるか疑問。 ・地域の子どもたちと交流できる機会があると良い。 |
| | ㉒ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 1 | 6 | 0 | ・管理者に任せている |
| | ㉓ | 障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報共有や交流・研修を行っているか | 4 | 3 | 0 | ・障害のある…ではなく「ろう児ろう重複児」用の研修のほうがはるかに参考になる |
| | ㉔ | 同じ障害をもつ子どもたちが集まる事業所の連絡会に参加して、情報共有や交流・研修を行っているか | 4 | 3 | 0 | ・頻度としては多くないかもしれない |
| | ㉕ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | 2 | 0 | ・個人的にはしていない |
| 保護者への説明責任等 | ㉖ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | 3 | 0 | |
| | ㉗ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 2 | 0 | ・求められれば |
| | ㉘ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 5 | 2 | 0 | ・ピアカウンセリングの機会があるとよい |
| | ㉙ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7 | 0 | 0 | |
| | ㉚ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 7 | 0 | 0 | |
| | ㉛ | 個人情報に十分注意しているか | 7 | 0 | 0 | |
| | ㉜ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 7 | 0 | 0 | |
| ㉝ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 4 | 2 | 1 | ・地域交流ができるとよい ・社協とも連携しながら努めている | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|-----------------------------------|
| 非常時等の対応 | ③⑦ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 0 | 7 | 0 | ・ろう職員対応としては不十分 |
| | ③⑧ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 2 | 5 | 0 | |
| | ③⑨ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 5 | 1 | 1 | ・虐待の定義を知りたい。心理的虐待について学んで職員間で共有したい |
| | ④⑩ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 4 | 2 | 1 | ・そうならないようにしている |
| | ④① | 食物アレルギーのある子どもについて、保護者の指示にもとづいて対応しているか | 6 | 1 | 0 | ・アレルギーのある子がいない |
| | ④② | 協力医療機関と協定を結び緊急時に相談できるようにしているか | 3 | 4 | 0 | |
| | ④③ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 3 | 3 | 1 | ・事例集を共有したい |